

# MEE FA機器

## テクニカルニュース

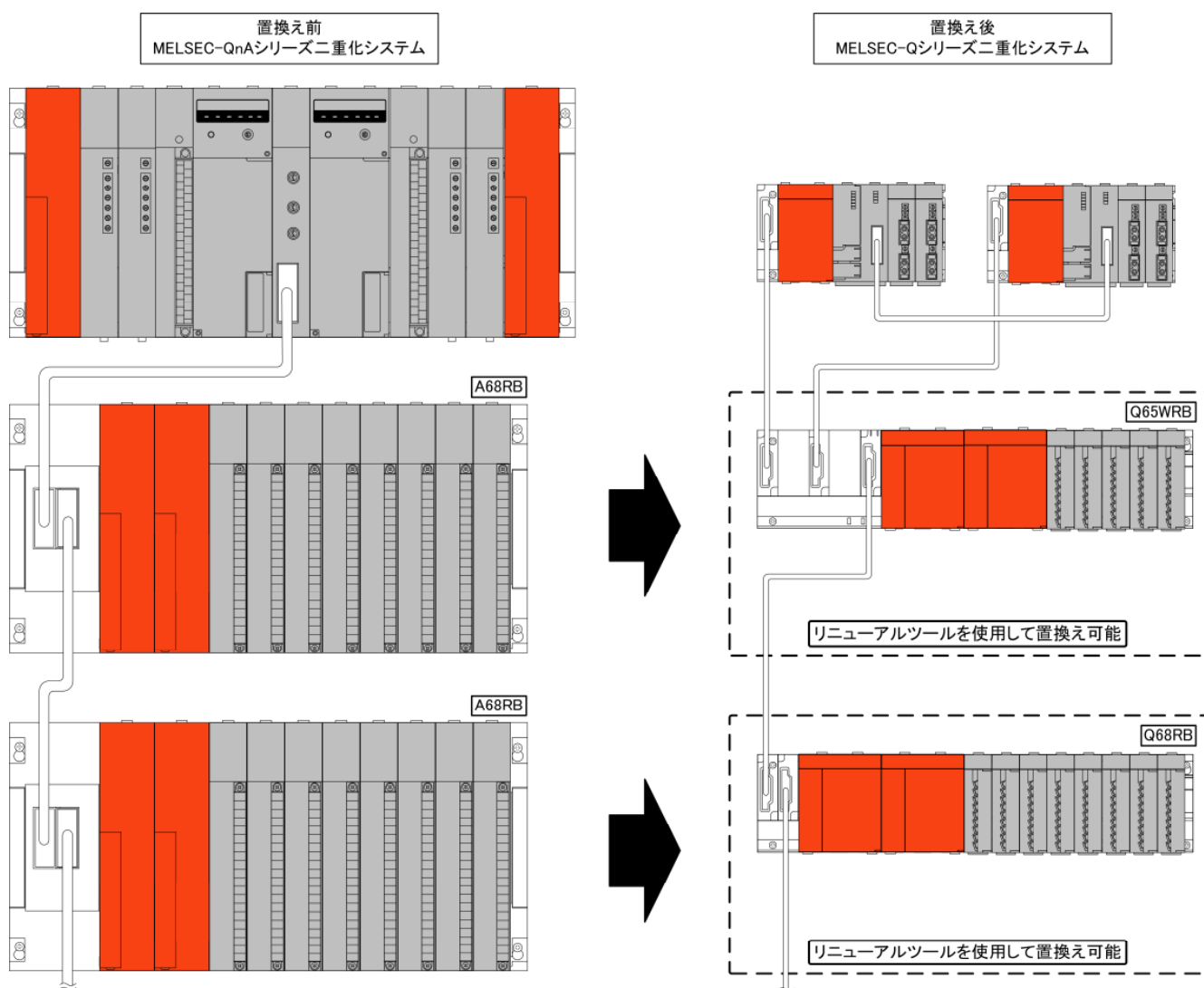
No.FAB4-010

2015 年 3 月発行

表 題	二重化システム増設ベースユニット A68RB を Q65WRB および Q68RB に置換える際のリニューアルツール対応方法について
適用機種	MELSEC-A シリーズ/MELSEC-Q シリーズ リニューアルツール

MEE FA 機器製品に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、ご愛顧いただいております MELSEC-A シリーズ/MELSEC-Q シリーズ リニューアルツールにつきまして、MELSEC-QnA シリーズ二重化システム増設ベースユニット A68RB を MELSEC-Q シリーズ二重化システム増設ベースユニット Q65WRB および Q68RB に置換える際の対応方法についてお知らせいたします。



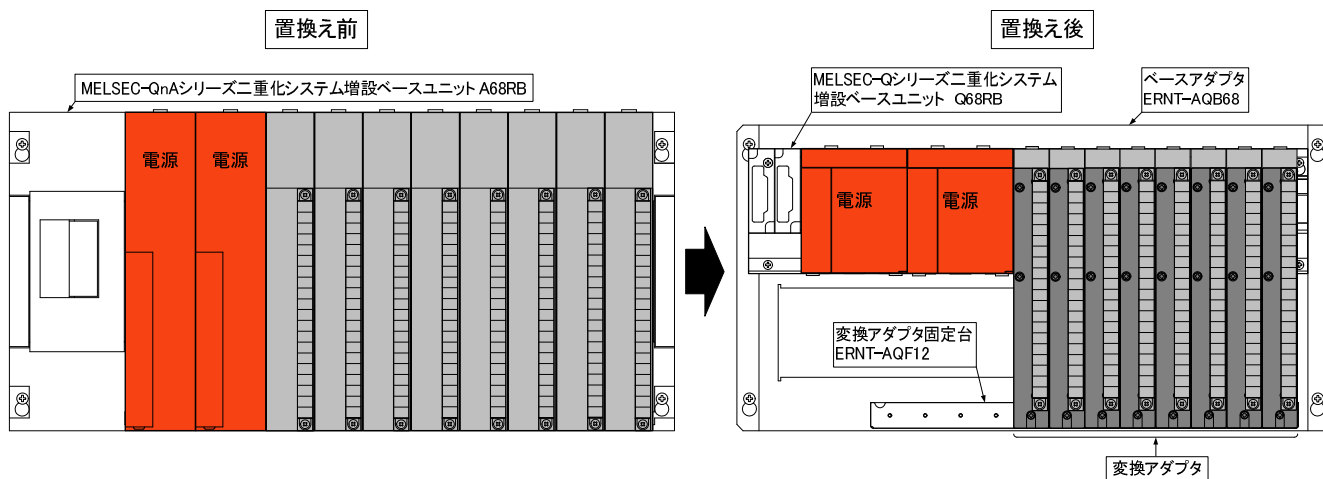
二重化システムの置換えにつきましては、三菱電機(株)発行の「MELSEC 二重化システム 置換えの手引き (Q4ARCPU から QnPRHCPU への置換え)」(L(名)08116)をご確認ください。

## 1. 対応機種

リニューアルツールを使用することで、以下の二重化システム増設ベースユニットを置換えできます。  
ただしベースアダプタを取付けるため、盤面に取付け穴(M5ネジ)を2ヶ所追加加工していただく必要があります。

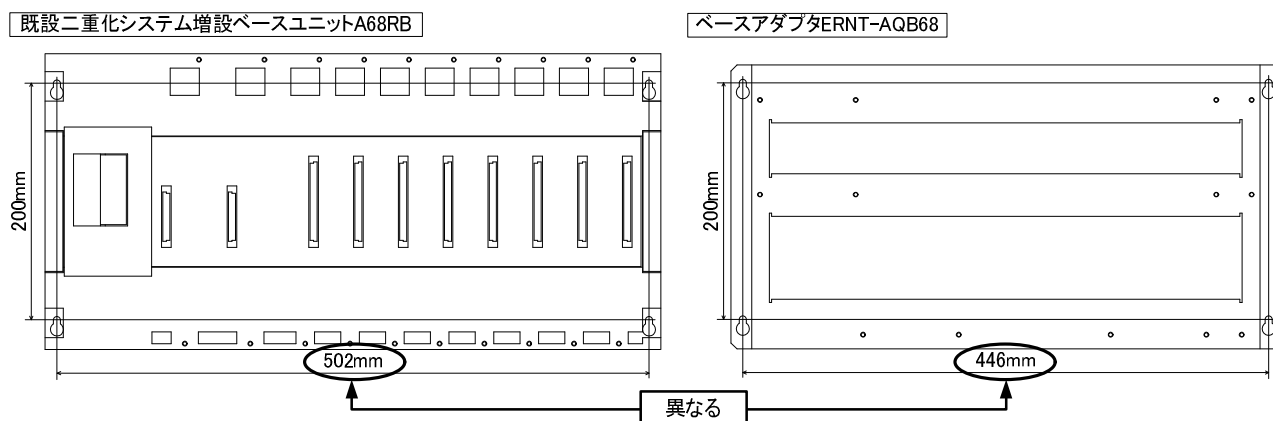
置換え前 MELSEC-QnAシリーズ 二重化システム 増設ベースユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ 二重化システム 増設ベースユニット形名	対応 MELSEC-Aシリーズ/MELSEC-Qシリーズ リニューアルツール		
		ベースアダプタ 形名	変換アダプタ固定台 形名	変換アダプタ
A68RB	Q65WRB Q68RB	ERNT-AQB68	ERNT-AQF12	全機種

(置換えイメージ)



## 2. 対応方法

既設二重化システム増設ベースユニット A68RB とベースアダプタ ERNT-AQB68 では盤面への取付け穴の位置が異なります。

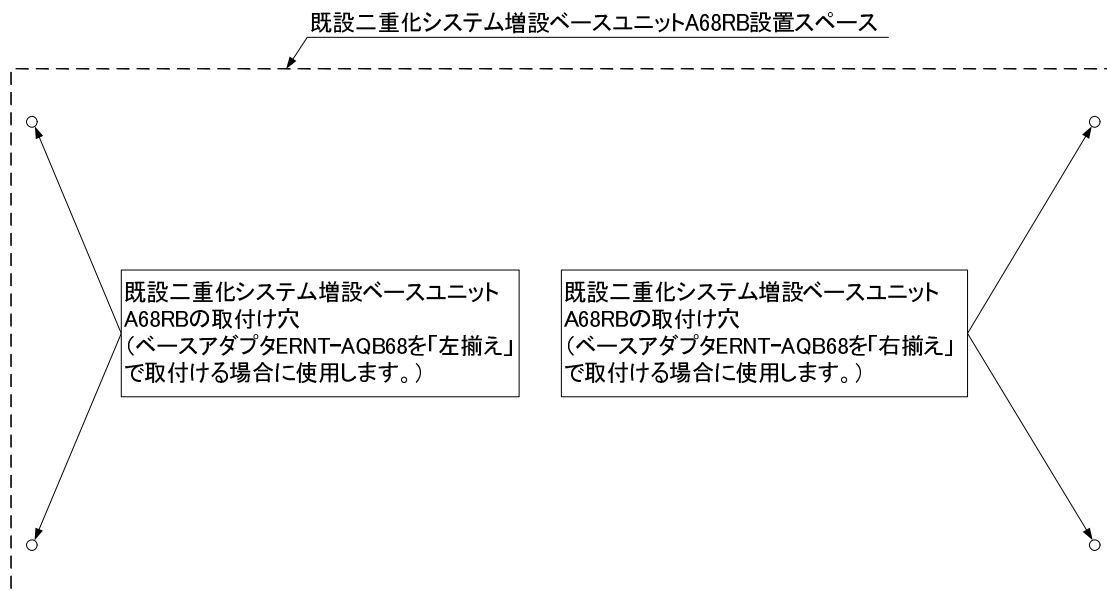


ベースアダプタ ERNT-AQB68 を取付けるため、新規に盤面に取付け穴 (M5 ネジ) を 2ヶ所追加加工してください。

ベースアダプタ ERNT-AQB68 の取付け位置は、使用する元の取付け穴により、

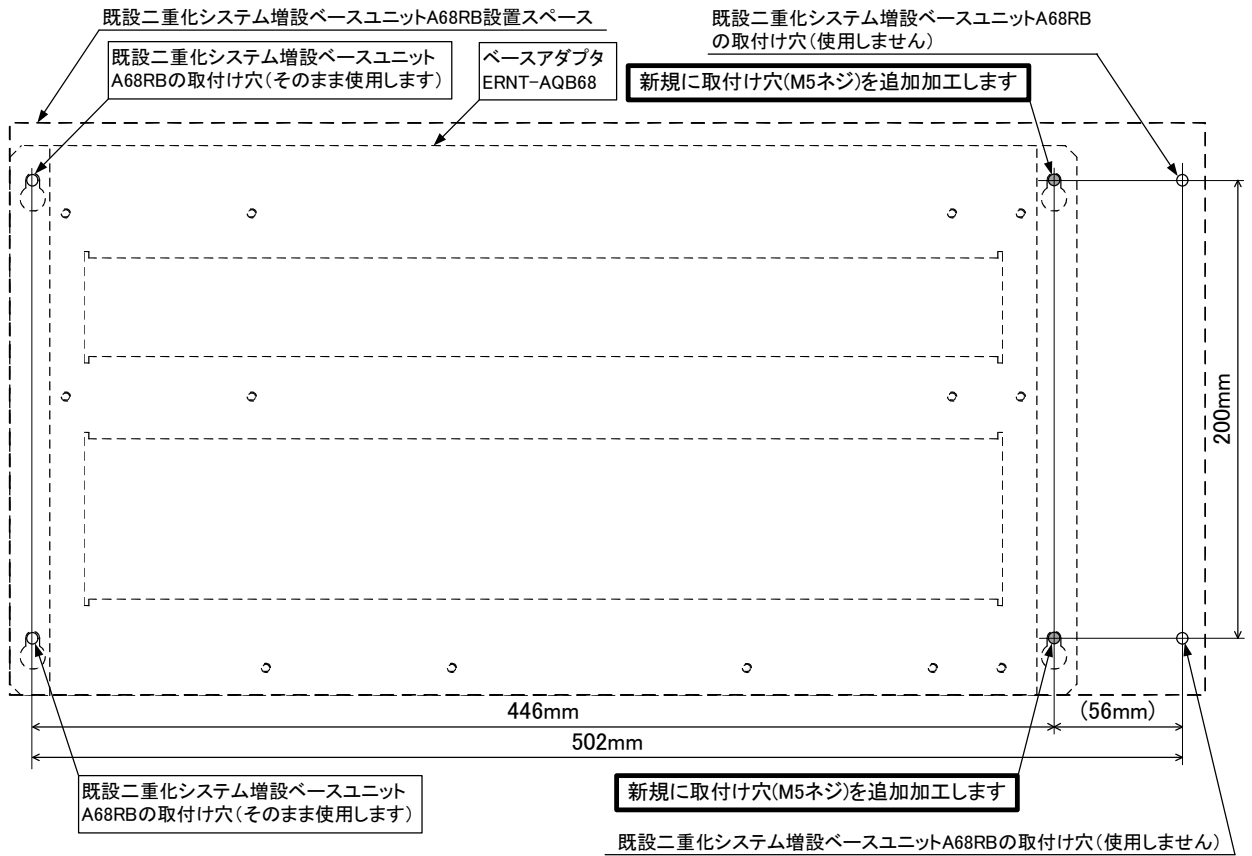
- 左揃え・・・既設二重化システム増設ベースユニット A68RB の左側取付け穴 (2ヶ所) を使用
  - 右揃え・・・既設二重化システム増設ベースユニット A68RB の右側取付け穴 (2ヶ所) を使用
- のどちらでも設置することができます。

**【ステップ 1】** 既設二重化システム増設ベースユニット A68RB を取外します。

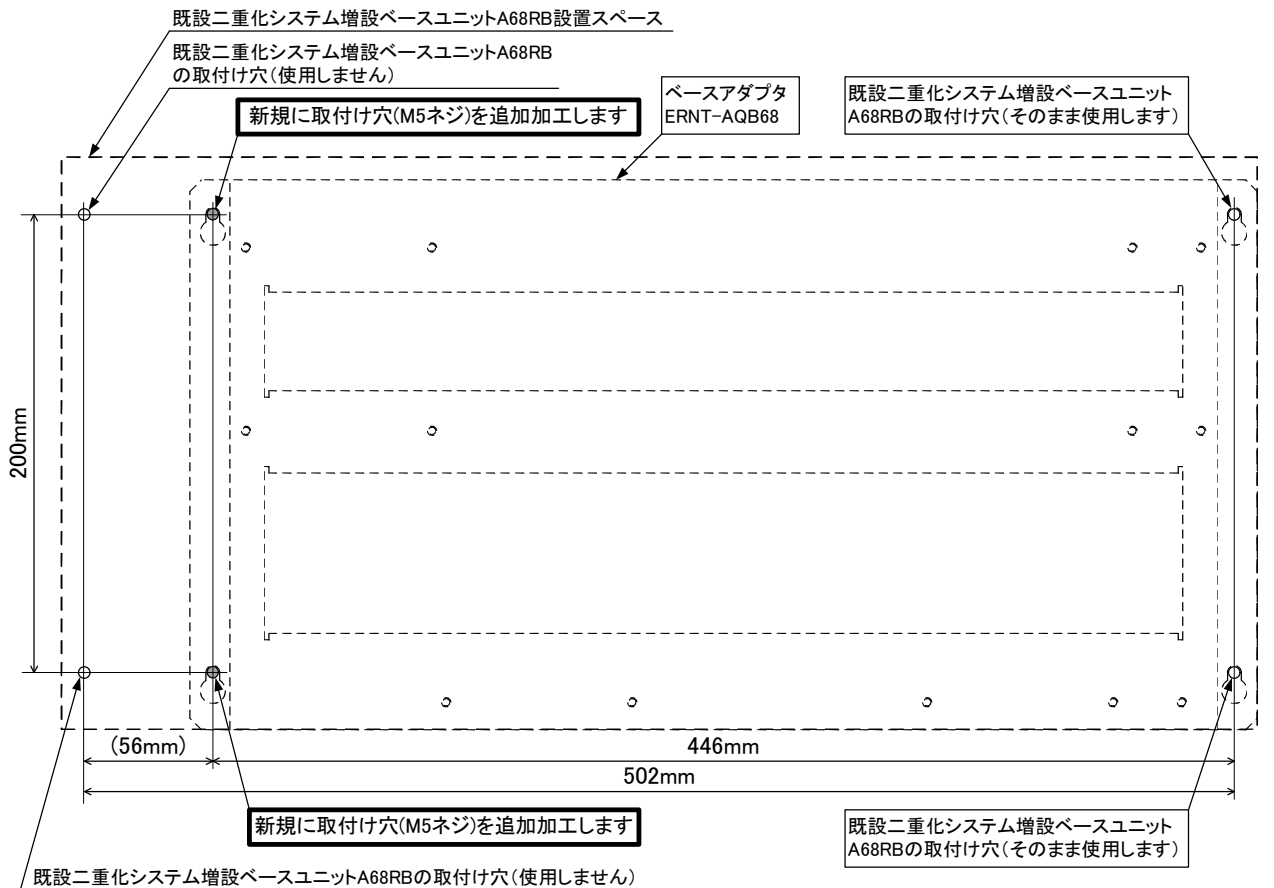


**【ステップ2】** ベースアダプタ ERNT-AQB68 を取付けるため、新規に盤面に取付け穴 (M5 ネジ) を 2ヶ所追加加工します。

**取付け穴加工図【左揃え時】**

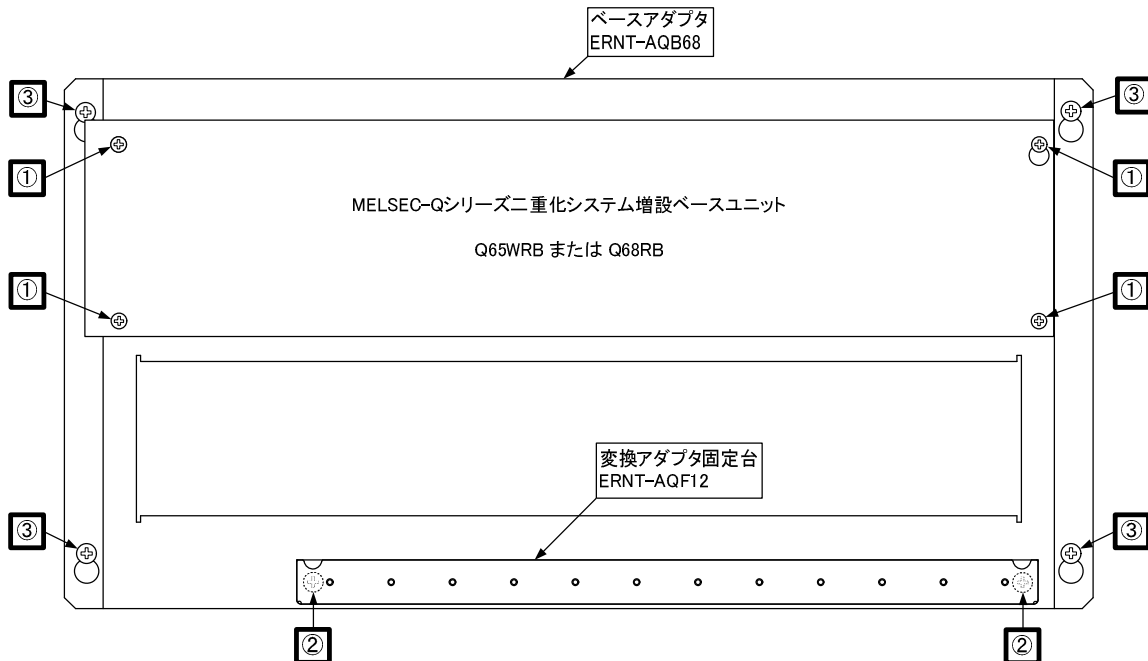


**取付け穴加工図【右揃え時】**



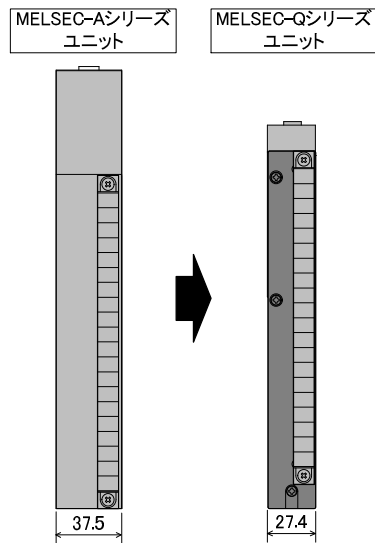
**【ステップ 3】** ベースアダプタ ERNT-AQB68、変換アダプタ固定台 ERNT-AQF12、MELSEC-Q シリーズ二重化システム増設ベースユニット (Q65WRB または Q68RB) を設置します。

①	ベースアダプタ ERNT-AQB68 に付属の M4 ネジ(4 本)により、MELSEC-Q シリーズ二重化システム増設ベースユニット (Q65WRB または Q68RB) をベースアダプタ ERNT-AQB68 に取付けます。
②	変換アダプタ固定台 ERNT-AQF12 に付属の M4 ネジ(2 本)により、変換アダプタ固定台 ERNT-AQF12 をベースアダプタ ERNT-AQB68 に取付けます。
③	既設二重化システム増設ベースユニット A68RB の取付けで使用していた M5 ネジ(4 本)により、ベースアダプタ ERNT-AQB68 を盤面に取付けます。



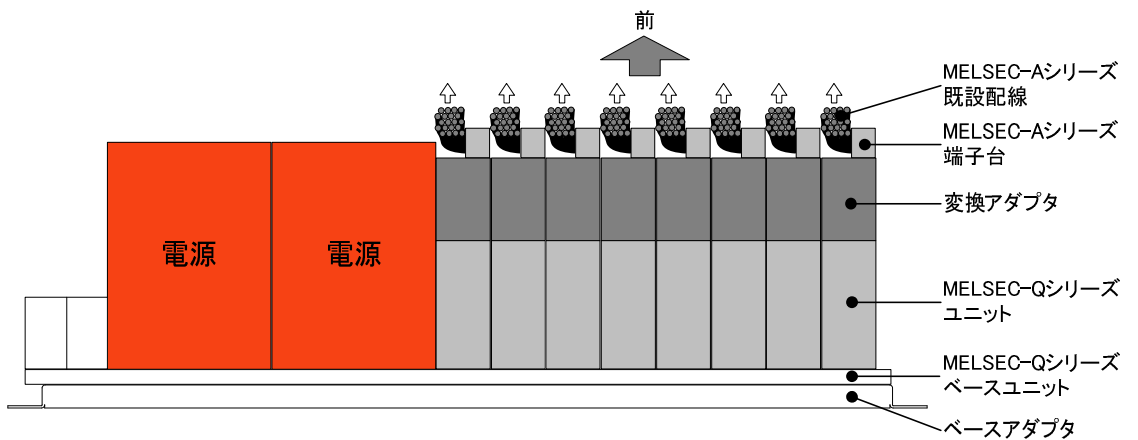
### 3. 注意事項

- (1) MELSEC-Q シリーズユニットは MELSEC-A シリーズユニットよりもユニット幅寸法が小さく(37.5mm→27.4mm)なるため配線領域が小さくなります。



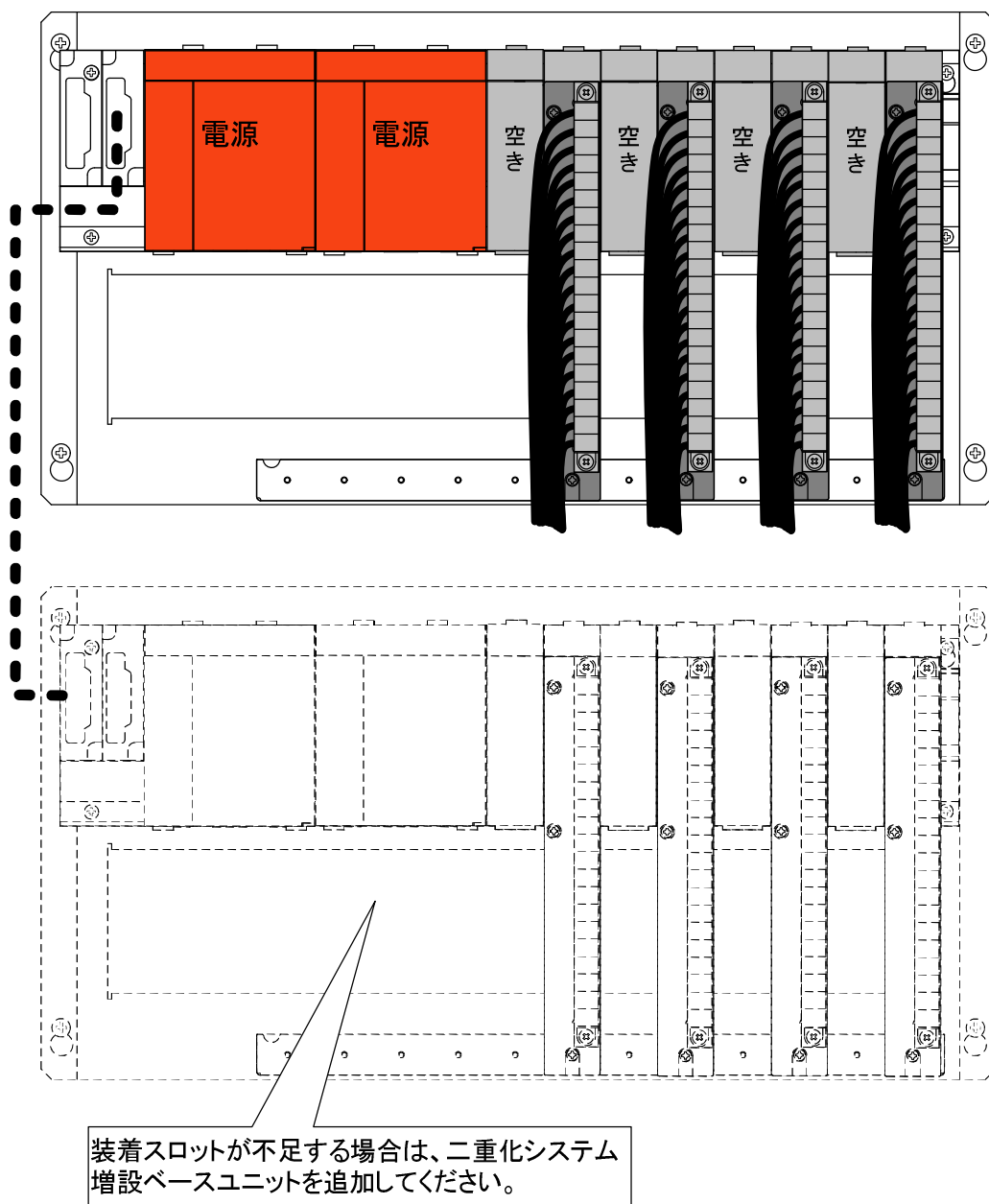
変換アダプタを使用する際に配線が隣のユニットに干渉する場合は、次の処置方法により対応してください。

**【処置方法①】** 配線を手前に持ち上げて干渉しないようにしてください。



(下側から見た状態)

**【処置方法②】** 前記処置方法①でも干渉する場合は、1スロット分を空けて配線領域を確保してください。  
 (空きスロットには、じんあい進入防止のため、増設ベースユニットに付属のコネクタカバー  
 もしくはブランクカバーユニット(QG60)を装着してください。)



(2) 変換アダプタを使用される場合、奥行き寸法が大きくなります。

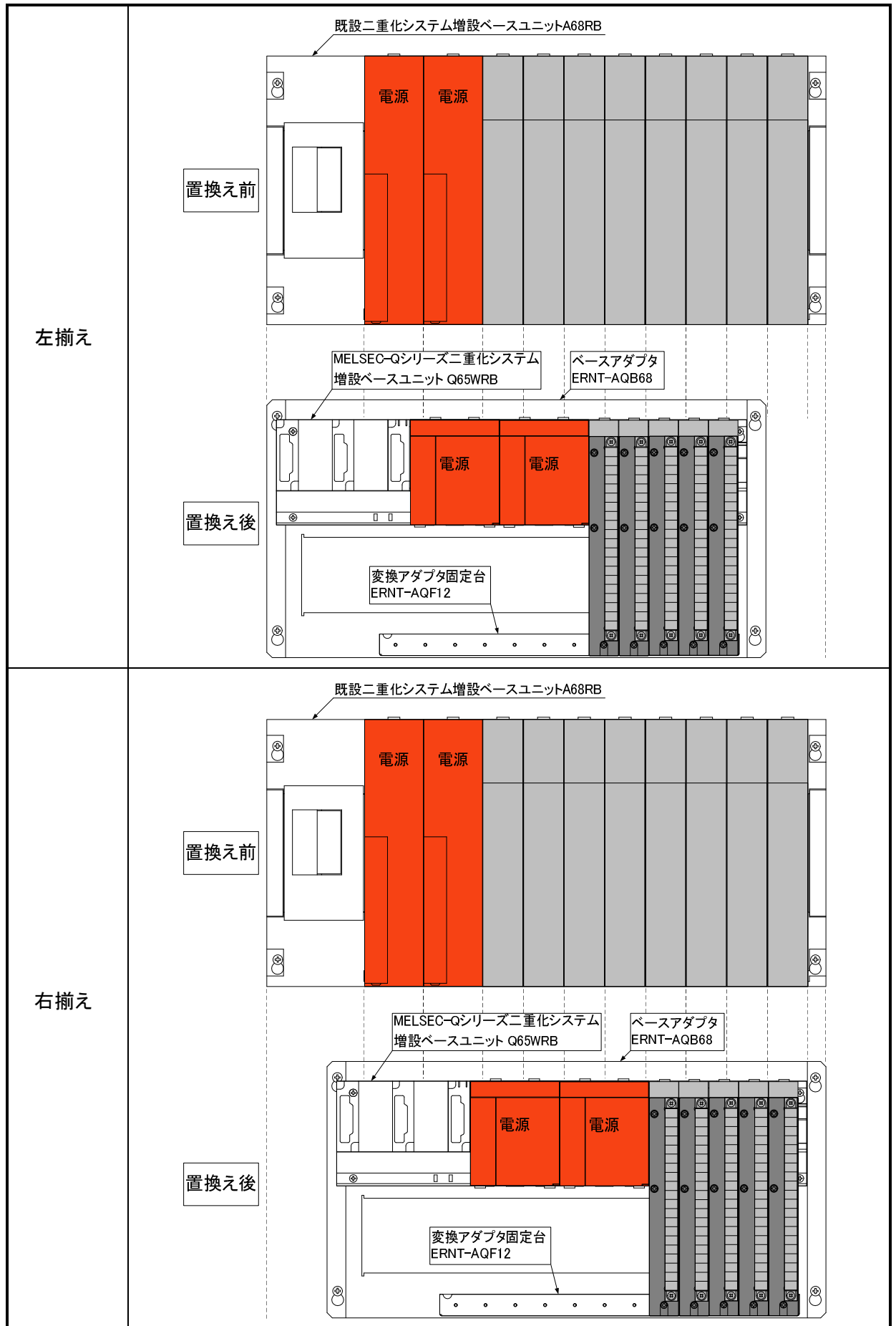
使用される変換アダプタごとの奥行き寸法につきましては、「リニューアルツール総合カタログ(産C044・068)」にてご確認ください。

なおリニューアルツール総合カタログ(産C044・068)は、以下のURLからダウンロードすることができます。

[http://www.mee.co.jp/sales/fa/meefan/product\\_catalog.html](http://www.mee.co.jp/sales/fa/meefan/product_catalog.html)

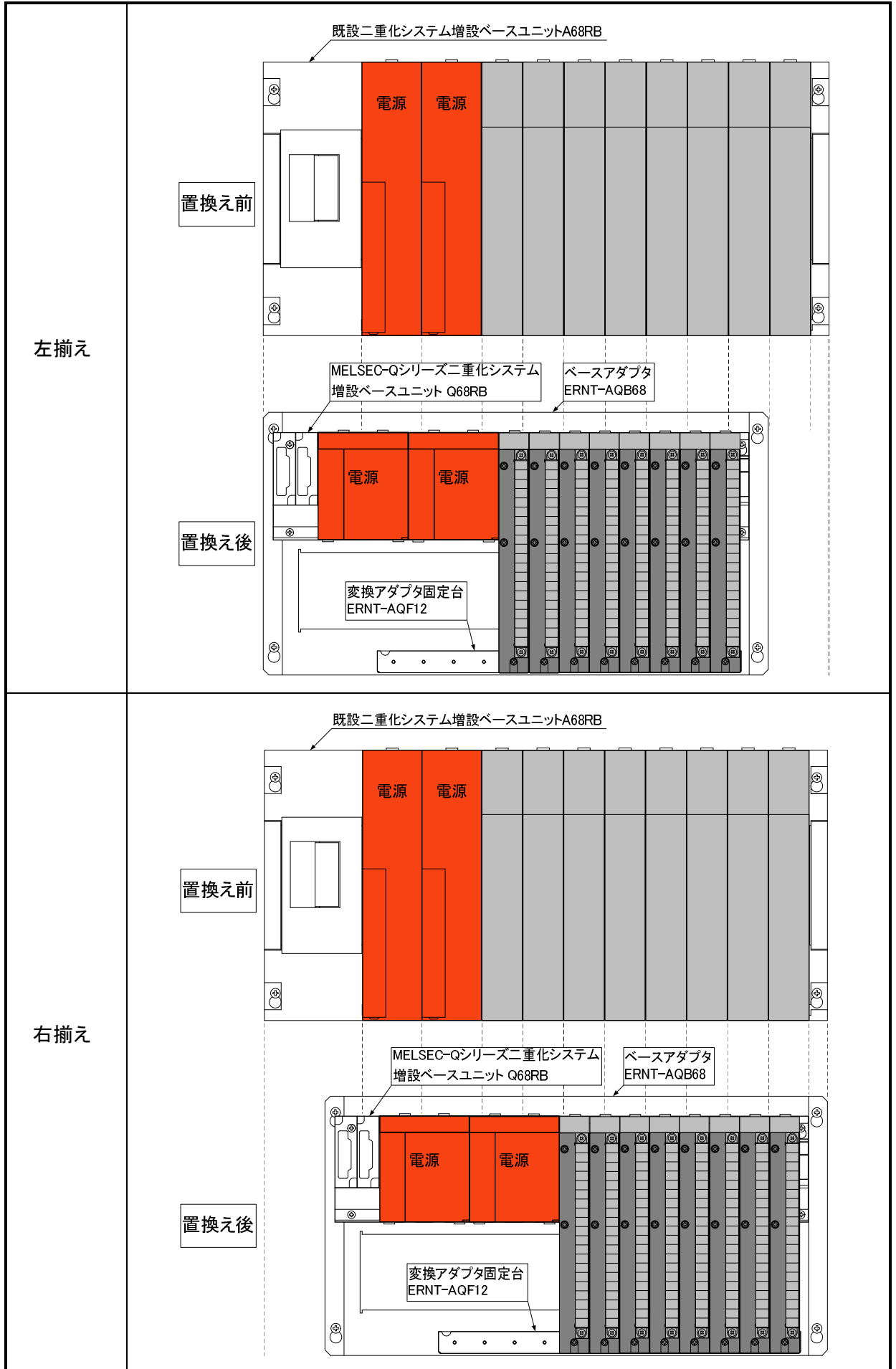
(3) MELSEC-Q シリーズに置換えた際、スロット位置が異なりますので配線長を調節していただく必要があります。

①A68RB を Q65WRB に置換えた場合の位置関係





②A68RBをQ68RBに置換えた場合の位置関係



(4) 変換アダプタ固定台は必ず ERNT-AQF12 をご使用ください。

置換え後の MELSEC-Q シリーズ二重化システム増設ベースユニット(Q65WRB および Q68RB)は 5 スロットまたは 8 スロットですが、以下の理由により変換アダプタ固定台の ERNT-AQF8 (8 スロット用)、ERNT-AQF5 (5 スロット用)、ERNT-AQF3 (3 スロット用)は使用できません。

変換アダプタ固定台	使用できない理由
ERNT-AQF8	変換アダプタ固定台のネジ穴位置と変換アダプタ下部ネジ位置が合わないため、変換アダプタ下部のネジ固定ができません。 また、最終スロットに変換アダプタ固定台が届かないため、変換アダプタ下部のネジ固定ができません。
ERNT-AQF5	ベースアダプタ ERNT-AQB68 に変換アダプタ固定台 (ERNT-AQF5 および ERNT-AQF3)を取付けるネジ穴がないため取付けできません。
ERNT-AQF3	

MELSECは三菱電機(株)の登録商標です。

 **三菱電機エンジニアリング株式会社**  
MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-13-5  
(ヒューリック九段ビル)

ホームページ URL <http://www.mee.co.jp>

東日本営業支社	TEL. 03-3288-1743	FAX. 03-3288-1575
中日本営業支社	TEL. 052-565-3435	FAX. 052-541-2558
西日本営業支社	TEL. 06-6347-2926	FAX. 06-6347-2983
中 四 国 支 店	TEL. 082-248-5390	FAX. 082-248-5391
九 州 営 業 支 社	TEL. 092-721-2202	FAX. 092-721-2109

技術的なお問い合わせは

名古屋事業所	TEL. 0568-36-2068	FAX. 0568-36-2045
--------	-------------------	-------------------

技術サポートセンター

受付/9:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)